

デンソー北海道健康宣言

デンソー北海道は、社員一人ひとりが健康で、能力を最大限に発揮することが会社の活性化と成長をもたらすと考えます。

地域に愛され心の通いあう企業をめざして、「元気！げんき！ゲンキ！」を合言葉に、社員一人ひとりが健康でいきいきと働くことのできる会社づくりに努めます。

2019年7月1日

株式会社デンソー北海道
代表取締役社長 根橋 聖治

健康推進重点施策

1 健康意識の向上

『社員一人ひとりの健康がすべての基盤』という認識のもと、社員が自主的に健康を維持・増進する意識（ヘルス・リテラシー）を高める取り組みを推進

2 からだの健康づくり

生活習慣病予防や元気に働くことのできる体力づくりの推進

3 こころの健康づくり

メンタル不調の予防・早期発見・早期対応・復職支援・再発防止の実施

4 働きやすい職場づくり

- ・社員が各々の個性を互いに認め、尊重し合うことのできる職場風土とコミュニケーションの活性化による元気な職場づくりの推進
- ・健康かつ安全に働くことのできる作業環境整備の推進

健康経営推進体制

株式会社デンソー

デンソー健康保険組合

株式会社デンソー北海道

健康経営責任者
(代表取締役社長)

労働組合
関連部門

健康経営事務局
(経営管理部)

安全衛生環境委員会

社員

●健康増進

(1) 定期健康診断

	目標値	2018年度	2019年度	2020年度
受診率	100%	100%	100%	100%
精密検査受診率	75%以上	13.8%	15.2%	43.0%*
朝食を週3回以上 食べる	70%以上	58.5%	59.3%	59.2%
運動習慣あり**	30%以上	19.3%	21.7%	23.1%
早食い	25%以下	29.7%	28.9%	28.6%

*前年と受診勧奨方法を変更

**1日30分以上の軽い運動あり（週2回以上、1年以上）

(2) メタボリックシンドローム対策

メタボリックシンドロームとその予備群該当者を対象に、特定保健指導を就業時間内で実施し、生活習慣改善の支援を実施しています。

	2019年度	2020年度	2021年度
指導対象者数	57名	65名	53名
指導完遂率	80.7%	78.5%	実施中

(2) 食習慣の改善

全従業員を対象に、「朝食を食べよう！キャンペーン」を実施し、食習慣を見直す支援をしています。

	2021年度
参加者数	498名
参加率	49.5%

※2021年4月実施

(3) 運動習慣づくり

コロナ感染防止・在宅勤務者割合の増加を考慮し、オンライン運動プログラムを展開し、いつでも・どこでも手軽に実践できる内容で、運動習慣づくりを支援しています。

	2021年度
延べ視聴回数	222回

※2021年3月～5月実施

(4) 喫煙対策

スモークフリー工場を目指して2017年より喫煙対策を段階的に進め、2020年4月より敷地内禁煙とし、受動喫煙対策の徹底を図るとともに、オンライン禁煙プログラム等による卒煙支援を実施しています。

	2015年度	2017年度	2019年度	2021年度
喫煙率	47.3%	44.8%	40.4%	36.3%

●メンタルヘルス

(1) ストレスチェック

全従業員へストレスチェックの実施と、事後フォローとして高ストレス者面談の実施、職場への結果報告と改善点への具体的なフィードバックの徹底を図っています。

	目標値	2018年度	2019年度	2020年度
受検率	100%	98.8%	99.7%	100%
仕事のパフォーマンス 総合評価(生産性) ***	98.0%	96.6%	93.6%	93.6%

***WLQ-Jを用いた生産性低下割合で、最も良好な状態のパフォーマンスを100%として算出

(2) メンタルヘルス教育

入社時のセルフケア教育や、管理監督者向けのラインケア教育を実施しています（いずれも受講率100%）。

(3) 復職支援制度

復職前のリハビリ活動や出勤シミュレーション、短時間勤務からの復帰等を含んだ復職支援制度を整備・活用し、長期休業者の円滑な職場復帰を、関係部門の連携を大事にしながら支援しています。

	目標値	2018年度	2019年度	2020年度
復職後の定着率	80%以上	83.3%	92.3%	66.7%

※復職後6か月以上の定着割合

●健康相談窓口の設置

常駐の産業保健スタッフが従業員の心とからだの健康相談に随時対応し、メンタルケアや保健指導につとめ、健康増進の支援を行っています。